

2. 調査概要

2-1. 調査対象団体の考え方

2005年12月末現在、警察庁によると、自主防犯活動を行う防犯ボランティア団体は全国で約2万団体あると言われています。活動内容や活動主体は様々ですが、防犯活動は大別して、建物の設計等によるハード面での安全な環境づくりへのとりくみと、防犯パトロール等、ソフト面のとりくみがあります。本調査では、上記のうち特にソフトの面を重点において活動している団体に焦点を当てて調査を行うこととしました。

2-2. 対象団体の選定

防犯活動団体のタイプを概観すると、活動主体 や 活動内容、活動規模 など異なった特徴が見られます。

活動主体 としては、自治会等地域組織に根ざした活動、PTAに根ざした活動、地縁組織によらない地域の有志等によるNPOの活動などが見られます。活動内容 では、地区の防犯パトロールを中心とした活動、インターネットなどの通信手段を生かして情報提供サービスを中心とした活動、防犯講習会などによる普及・啓発活動が見られます。活動にあたり、装備類の工夫をしている団体もみられます。また、活動規模 としては、多様な世代を巻き込んで数百名規模の大勢で活動しているものや、比較的少人数の有志が活動内容を企画・実施し、多くの住民がそのサービスを楽しんでいるものが見られます。

以上のような状況を踏まえ、4団体を選定し、調査を行いました。一つ目は、インターネットを活用した地域の犯罪情報の提供を3,000件規模で行っている「特定非営利活動法人 防犯ネットワーク」(神奈川県川崎市)であり、二つ目は、世代を超えた地域住民が200~300人規模で防犯パトロールを行っている「特定非営利活動法人 さかい hill-front forum」(大阪府堺市)、三つ目は、自治会組織を基盤として周辺の自治会や警察・消防とも連携して防犯パトロールを行っている「くぬぎ台団地自治会」(神奈川県横浜市)、四つ目は、マンション住民による防犯活動が周辺自治会の理解を得ながら活動が広がった「特定非営利活動法人 西大津駅周辺防犯推進協議会」(滋賀県大津市)です。

調査日程

団体名・地域	日程	内容
1 NPO法人防犯ネットワーク(神奈川県川崎市)	・2005年10月8日(水) ・2005年12月18日(日)	・ヒアリング ・NPO等主催の防犯フォーラム参加
2 NPO法人さかい hill-front forum(大阪府堺市)	・2005年10月15日(土)	・ヒアリング ・「ひったくり防止キャンペーン」、街頭PR活動に参加 ・センサーライト現地調査 等
3 くぬぎ台団地自治会(神奈川県横浜市)	・2005年10月20日(水) ・2005年10月28日(木)	・ヒアリング ・夜間合同パトロールに参加
4 NPO法人西大津防犯推進協議会(滋賀県大津市)	・2006年1月28日(土)	・ヒアリング ・夜間防犯活動に参加